



フォープレイ・シンフォニック・スペシャル・ナイト

FOURPLAY

Symphonic Special Night

Bob James (p,key)
 Chuck Loeb (g)
 Nathan East (b)
 Harvey Mason (ds)

フュージョン~コンテンポラリー・ジャズ界の
 頂点に立つユニットが、日本を代表するオーケストラと
 一夜限りのコラボレーション



管弦楽 / 新日本フィルハーモニー交響楽団 指揮 / 竹本泰蔵

12.10 fri. すみだトリフォニーホール S席 ¥7,000 A席 ¥6,000
 <19:00開演> 「トリフォニーホールS席+ブルーノート東京自由席」セット席 ¥13,860
(トリフォニーホール、ブルーノート東京のみ取り扱い)

<トリフォニークラブ会員は 各10%引、「トリフォニーホールS席+ブルーノート東京自由席」セット券は、¥12,320、同時入会申込可>

FOURPLAY 12.5 sun.-12.8 wed. ブルーノート東京 Charge: ¥8,400 (tax in) Call: 03-5485-0088
※ブルーノート東京公演はFOURPLAYのみによる公演となります。

ご予約・お問合せ：トリフォニーホールチケットセンター

03-5608-1212

ご予約 / プレイガイド

ブルーノート東京 03-5485-0088 チケットぴあ 0570-02-9999
 e+ (イープラス) <http://eplus.jp> 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
 東京芸術劇場チケットサービス 03-5985-1707 キョードー東京 03-3498-9999 <http://kyodotokyo.com/>

トリフォニーホール託児サービス ご利用1週間前までに要予約 (料金:生後6ヶ月~1歳3,000円、2歳以上2,000円)

ご予約・問合せ: (株)小学館集英社プロダクション総合保育サービスのHAS (ハズ) 0120-500-315 月~金 (祝日除く) 10:00~17:00

※都合により公演内容の一部変更となる場合がございます。 ※未就学児のご入場はご遠慮ください。

主催 **すみだトリフォニーホール**

FOURPLAY

Symphonic Special Night

フォープレイ・シンフォニック・スペシャル・ナイト

Bob James (p,key)
Chuck Loeb (g)
Nathan East (b)
Harvey Mason (ds)

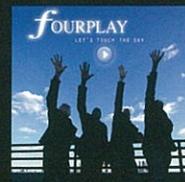
管弦楽／新日本フィルハーモニー交響楽団 指揮／竹本泰蔵

12.10 fri. すみだトリフォニーホール <19:00 開演>

12.5 sun.-12.8 wed. ブルーノート東京 ※ブルーノート東京公演は
FOURPLAYのみによる公演となります。

フュージョン～コンテンポラリー・ジャズ界の頂点に立つユニットが、
日本を代表するオーケストラと一夜限りのコラボレーション

フュージョン～コンテンポラリー・ジャズ界の頂点に立つユニットが、日本を代表するオーケストラと一夜限りのコラボレーションを果たす。11月に新作『レッツ・タッチ・ザ・スカイ』を発表するフォープレイと、新日本フィルハーモニー交響楽団の共演だ。数々のグラミー賞に輝くキーボード奏者/アレンジャー、ボブ・ジェームス。エリック・クラプトンからの信頼も厚いベーシスト、ネイサン・イースト。プロデューサーとしても引っ張りだこのドラマー、ハーヴィー・メイソン。この不動の3人に、ギターの名手チャック・ローブを迎えた新生フォープレイが、いま勢いのある新日本フィルと共にどんな世界を創り出すのか。彼らのネクスト・ステップを見逃すわけにはいかない。



FOURPLAY
「レッツ・タッチ・ザ・スカイ」
(ユニバーサル ミュージック)
2010.11.3発売



PROFILE

Bob James

キーボード奏者、アレンジャー、プロデューサー。'60年代からジャズや現代音楽の世界で活躍し、サラ・ヴォーンやクインシー・ジョーンズとの交流を経て、'74年にアルバム『ボブ・ジェームス・ワン』発表。フュージョン・シーンの中心的存在となる。'80年にはアール・クルーとの『ワン・オン・ワン』、'86年にはデヴィッド・サンボーンとの『ダブル・ヴィジョン』でグラミー賞を受賞した。現在もソロ活動、フォープレイと並行して、さまざまなアーティストとのコラボレーションを続けている。

Chuck Loeb

ギタリスト、プロデューサー。今年からリリー・リナー、ラリー・カールトンに次ぐフォープレイの3代目ギタリストとして活躍中。11歳からギターを始め、16歳でジャズに開眼。ジム・ホールやバット・メセニーに師事し、スタン・ゲッツのバンドで本格的デビューを果たした。ステップス・アヘッドを経て'80年代後半からソロ活動を軌道に乗せ、多くのアルバムを全米ジャズ・チャートに送り込む一方、映画『アンタタッチャブル』やテレビ番組の音楽も手がけている。夫人はヴォーカリストのカーメン・クエスタ。

Nathan East

ベース奏者、ヴォーカリスト。'70年代からプロ活動を始め、B.B.キング、ステイジー・ワンダー、マイケル・ジャクソン、ジョージ・ハリスン、アレサ・フランクリンらと共演。特にエリック・クラプトンとの活動は長期間に及び、『ティアーズ・イン・ヘヴン』、『チェンジ・ザ・ワールド』等で彼のベースを聴くことができる。作曲家としても『イージー・ラヴァー』（フィリップ・ペイリー、フィル・コリンズとの共作）等、数々の名曲を発表。現代のミュージック・シーンで最も多忙なアーティストのひとり。

Harvey Mason

ドラマー、プロデューサー。'73年にハービー・ハンコックの歴史的名盤『ヘッド・ハンターズ』に起用され、その超絶ドラミングで注目の的。その後もクインシー・ジョーンズ、ブレッカー・ブラザーズ、ジョージ・ベンソン、リリー・リナー&ジェントル・ソウツ等のベスト・セラー・アルバムに参加し、トップ・ドラマーとしての地位を確立した。この夏には新ユニット『カメレオン・バンド』で当店出演。オーソドックスなアコースティック・ジャズからファンクまでこなす、オールラウンドな才人である。



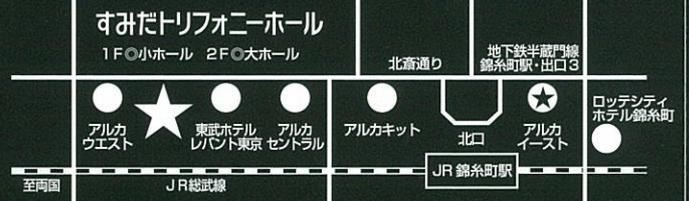
新日本フィルハーモニー交響楽団 New Japan Philharmonic

「一緒に音楽をやろう!」1972年、指揮者・小澤征爾のもと楽員による自主運営のオーケストラとして創立。97年よりすみだトリフォニーホールを本拠地とし定期演奏会のほか墨田区で地域に根ざした演奏活動も特徴的。2003年クリスティアン・アルミンクが音楽監督に就任。09年『七つの封印を有する書』で三菱UFJ信託音楽賞をオーケストラとして初めて受賞、06年『火刑台上のジャンヌ・ダルク』で同奨励賞受賞(以上アルミンク指揮)。09年『ハイドン・プロジェクト』(F.ブリュッヘン)で第22回ミュージック・ペンクラブ音楽賞受賞。2010-11シーズンよりダニエル・ハーディングがMusic Partner of NJPに就任する。メディアでは『日本のオーケストラ新御三家のひとつ』として紹介されている。

公式サイト: <http://www.njp.or.jp/>
公式Twitter: <http://twitter.com/newjapanphil/>



MAP & ACCESS



すみだトリフォニーホール
★ JR・東京メトロ「錦糸町駅」より、徒歩約5分
錦糸町駅 - 新宿駅より18分、大手町より13分
ご予約・お問合せ **03-5608-1212**